

平成26年5月27日

## WONCAアジア太平洋学術大会に関する国際キャリア支援委員会からのお知らせ

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会  
国際キャリア支援委員会  
委員長 葛西龍樹

2014年5月21日から24日まで、マレーシアのKuching(クチン)でWONCA(世界家庭医機構)アジア太平洋地域学術大会が開催されました。

今回のWONCAでは、展示発表された全研究ポスターを対象としたコンテストがあり、最優秀ポスター賞に本学会会員の井上真智子先生(浜松医科大学地域家庭医療学講座特任教授)の下記のポスターが選ばれて、5月24日の学術大会閉会式で発表されました。おめでとうございます！

### **Characteristics of Japanese Physicians on Remote Islands - What Affects Their Willingness to Stay?**

**Machiko Inoue**

*PP076, WONCA Asia Pacific Regional Conference 2014, 21-24 May, Borneo Convention Centre Kuching, Sarawak, Malaysia*

コンテストの審判は、Chirk Jenn Ng教授、Nik Sherina Haidi Hanafi准教授、Tong Seng Fah准教授(以上マレーシア)、Jungkwon Lee教授(韓国)、Lyn Clearihan教授(オーストラリア)、Somjit Prueksaritanond教授(タイ)、Tan Ngiap Chuan教授(シンガポール)、そして私葛西がつとめ、185枚のポスターを8人の審判が細かい評価基準で採点した結果を集計し、得点上位10ポスターをさらに審判と一緒にポスター会場で見ながら合議するプロセスを経て、最優秀ポスター賞を3つ選びました。

なお、同じ閉会式で、WONCAアジア太平洋地域の学術誌 *Asia Pacific Family Medicine*の初代編集長Lyn Clearihan教授の名を冠したThe 4th Lyn Clearihan Award(年間最優秀論文賞)も発表され、こちらも下記の論文で日本の方が受賞しました。おめでとうございます！

### **Self-medication behaviors among Japanese consumers: sex, age, and SES differences and caregivers' attitudes toward their children's health management**

**Ikuko Aoyama, Shinichi Koyama and Haruo Hibino**

*Asia Pacific Family Medicine* 2012, **11**:7 doi:10.1186/1447-056X-11-7

以上、プライマリ・ケア研究で日本勢の活躍が顕著なWONCAでした。